

# 令和7年度 本校の部活動方針

松山市立垣生中学校

## 1 目的

本校の教育目標の具現化のため、異年齢集団の活動を通して、スポーツや文化活動に親しみ、生徒の心身の健全な成長や自主性等を高めることを目的とする。

## 2 指導のポイント

- (1) 活動方針・計画の明示
- (2) 連帯意識の向上
- (3) 個に応じた指導とチーム指導の確立
- (4) 学級担任・学校生活との連携
- (5) 感謝の気持ち、豊かな人間性の育成

## 3 設置する部活動と主な大会等

### (1) 運動部（中体連主催の総体・新人大会は除く）

軟式野球	選抜大会（2・7月）、なもしカップ(5月)、市冬季トーナメント（11～1月）
サッカー	E Pリーグ（年間）
バスケットボール	市長旗大会（5月）、夏季リーグ（7月）、ウィンターカップ選手権(8月)、冬季リーグ（12月）、市選抜大会（12月）
剣道	チャレンジカップ錬成大会（2月）
ソフトテニス	松山・中予地区春季大会（5月）、中予学年別大会（8月）、ライオンズカップ市大会（8月）、県学年別大会、松山・中予地区秋季団体対抗（9月）、中予地区学校対抗（10月）、連盟県新人大会（11月）、松山・中予地区秋季個人（11月）、市インドア大会（12月）、インドア大会（12月）、市長旗争奪大会（3月）
女子バレーボール	県選手権大会兼中予地区予選大会（5月）、ゆとりカップ（12月）、新人大会中予地区予選大会(1月)

(2) 文化部

吹奏楽	県コンクール (8月) アンサンブルコンテスト中予地区大会 (12月)
美術	随時コンクールの応募

4 活動時間等

(1) 活動時間

平日	2 時間以内
休日	3 時間程度

(2) 下校時刻(通常6校時の場合)

3 月～秋分の日	18:00
～新人大会	17:30
～1 月	17:15
2 月	17:30
短縮校時	2時間30分以内
再登校の活動日もある	

(3) 休養日

ア 登校日

㊦ 1 週間内で平日 1 日、休日 1 日を休養日とする。大会や練習試合で休養日に活動した場合は、他の日を休養日として振り返る。

㊧ 期末・学年末テスト 7 日前から原則として活動を停止する。

㊨ 顧問不在時、職員会、定時退勤日等のときは活動しない。

**一斉の部活動休養日は設けない。**

イ 長期休業中

㊦ 上記㊦のアに準ずる。

㊧ 学校閉庁日は活動しない。

(4) 延長練習

ア 総体、新人大会、各連盟主催のコンクールの出場に際して、**管理職と相談のうえ**、保護者からの同意書があれば、開催日 1 ヶ月前より行うことができる。

保護者の送迎が必要となる場合がある。

イ 協会などが主催する大会については、延長練習を実施する上限を年間 2 回までとする。

ウ 延長練習の終了時間は通常の部活動終了から 1 時間以内とし

**2 時間(休日は3時間)を超えない。**

5 備考

(1) 令和 8 年度より、中体連の部活動は休日の活動ができない。

(2) 次の部活動は外部指導員・者が付いたり、新規に申請していたりします。今後、地域クラブに移行します、またはその検討をしています。

軟式野球, 吹奏楽, 陸上競技, 剣道 (女子バスケットボール)

(3) 部員不足の部活動が休部や廃部、他校との合同チームになる場合があります。